



「日本一のまちづくり予算」説明会を実施しています

岩井 けんたろう

「富岡市が今、進めるべきことは何か」

市長に就任して2年目となる本年度は、念願の「世界遺産のまち」となった本市に、活気と潤いを与える大きなチャンスであると位置づけ、英知を結集し「日本一のまちづくり予算」を編成しました。市民の皆様一人ひとりに伝えたい、また、それに対する皆様の生の声を聴かせていただきたいという意を含め、4月20日から、全地区公民館を巡回しながら説明会を開催させていただいております。すでに開催された会場にご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。

日本全国で人口減少、少子高齢化が進み、消滅が危惧される地方自治体もある中、本市にもその波は押し寄せています。しかし、ただ、じっとしていても道は開かれません。そこで、富岡市版の「地方創生」を成し得るため、知恵を出し合い市民の皆様と協働して進めていきたいという強い想いを持っています。

一朝一夕には進展しないかもしれませんが、スピード感を持って施策を展開し、近い将来には「富岡市に住んで良かった」と多くの方が実感できるまち、あるいは「ずっと住み続けたい」と多くの方に言っていただけるまちとなるよう、全力で取り組んでいきます。

今後とも、市民の皆様のご力添えをお願いするとともに、5月にも説明会の開催を予定していますので、ぜひご参加ください。「今、進めるべきこと」を語り合ひましょう。

今後の説明会開催日程

- ▷ 5月 1日(金) 妙義東部公民館
- ▷ 5月 7日(木) 高瀬公民館
- ▷ 5月 11日(月) 吉田公民館
- ▷ 5月 12日(火) 丹生公民館
- ▷ 5月 13日(水) 一ノ宮公民館

※いずれも、午後7時から開始します。



県議

に大手さんが当選

4月12日に投票が行われた群馬県議会議員選挙(富岡市選挙区)で、おおてい治之さん(下丹生)が当選され、13日に市役所富岡庁舎で当選証書が手渡されました。任期は、平成27年4月30日から4年間、2期目となります。今回の投票率は、53・5割でした。

「公文書開示請求」と「自己情報開示請求」実施状況報告

情報公開条例に基づいた平成26年度公文書開示請求は15件でした。内訳については、次のとおりです。また、個人情報保護条例に基づいた自己情報の開示請求は4件でした。

請求内容	公開区分
▷ 議会関係 5件	▷ 全部開示 4件
▷ 総務関係 6件	▷ 一部開示 9件
▷ 健康福祉関係 1件	▷ 非開示 2件
▷ 教育関係 3件	

問い合わせ 総務課文書法規係 (☎内線 1211)

3月の市長交際費

市長交際費は、市政を円滑に運営するため、市長が市を代表して個人または団体との交際に要する経費です。月ごとの市長交際費の支出状況を「広報とみおか」および市のホームページで公開しています。

問い合わせ 秘書課秘書係 (☎内線 1205)

(3月分合計 44,000円)

日	区分	内容	金額(円)
3日	会費	叙勲受章祝賀会会費	10,000
13日	会費	富岡看護専門学校謝恩会会費	5,000
15日	会費	富岡ライオンスクラブ結成45周年記念式典祝賀会会費	8,000
27日	会費	諸戸菅原土地改良事業竣工祝賀会会費	5,000
3月分	弔慰	香典(3件)	16,000

新庁舎建設計画

見直しが終わりました



外観イメージ(北東側より)

建築概要

- ▷ 延床面積 約 8,400 平方メートル
- ▷ 建築面積 約 3,850 平方メートル
- ▷ 規模 地上 3 階
- ▷ 構造 鉄筋コンクリート造 + 鉄骨造
- ▷ 駐車台数 約 130 台

事業費計画 399,259 万円

- ▷ 建築工事費 221,404 万円
- ▷ 電気設備工事費 48,708 万円
- ▷ 機械設備工事費 56,933 万円
- ▷ 用地取得、解体工事、設計監理などの費用 72,214 万円

事業工程計画

- ▷ 実施設計 平成 27 年 12 月まで
- ▷ 入札・契約 平成 27 年 12 月～平成 28 年 1 月
- ▷ 建設工事 平成 28 年 1 月～平成 29 年 2 月
- ▷ 引越・解体 平成 29 年 2 月～7 月
- ▷ 外構・完成 平成 29 年 7 月～10 月

配置計画図



※詳しくは、財政課または市ホームページでご覧になれます。

新庁舎建設計画の見直しが完了しました。昨年5月から市民意見交換会を行い、見直しの基本方針を「市民が利用しやすい、建設・ランニングコストを抑制する見直し」として、基本設計の再検討を行いました。結果として、市民や職員の使いやすいの向上や建物の維持管理費の低減は図れるものとなりました。しかし、全体事業費計画は作業員労務費などの上昇による建物工事費の高騰により約40億円となりました。今後も建設資材費などの経費の上昇が懸念されますが、実施設計においても節減に努めます。

見直しのポイント

- ▽ 庁舎建物 4棟を1棟に集約し、来庁者や職員が利用しやすい庁舎とするともに建物の維持管理費の低減を図ります。
- ▽ 前庭 イベントスペースと共用できる駐車場を設置し、駐車台数を増やすとともに多目的な広場として利用できます。
- ▽ 1階窓口 来庁者の多い1階窓口のカウンターまわりや廊下を拡張し、お客さん同士の適度な間隔が保てるプライバシーに配慮します。
- ▽ 議場 議場内の机や椅子などを一部可動式とし、議会報告会や講演会など多目的利用がしやすい議場とします。

問い合わせ 財政課新庁舎建設係 (☎内線 1242)